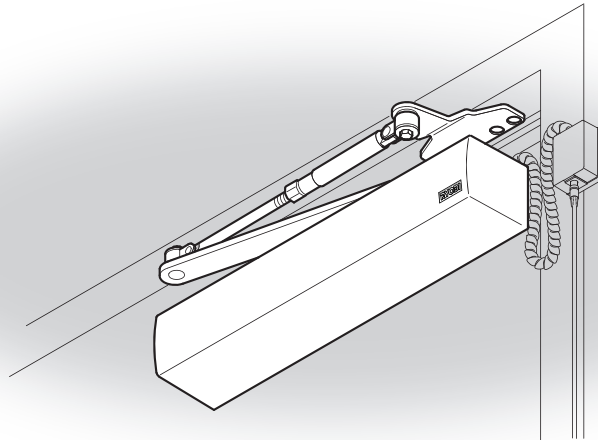


ラクアド ドア開閉装置 RUCAD [RU-010P]

取扱説明書



目次

	1. はじめに	1-1. 安全上のご注意 2
		1-2. 各部のなまえ 4
	2. さまざまな調整	2-1. さまざまな調整 目次 5
		2-2. 調整前の準備 6
		2-3. ドアを開くとき 8
		2-4. ドアを閉じるとき 10
		2-5. ドアの停止時間の調整 12
		2-6. 便利な機能 13
		2-7. オプション 別売品の取付 15
	3. 必要なとき	3-1. こんなときは / 故障かな?とおもったら 16
		3-2. お手入れ 18
		3-3. 保証書 (お問い合わせ) 20

■このたびは、ラクアドをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

■この取扱説明書はラクアド取り付け後の取り扱いについて解説したものです。

施工手順については別紙・取付要領書をご確認ください。

■この取扱説明書および別紙・取付要領書は大切に保管し、必要な時にお読みください。



調整方法を動画で
ご確認ください。
(通信料がかかります)

⚠️ 1. はじめに

1-1. 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでもご確認いただける場所に保管してください。

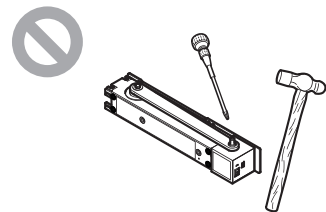
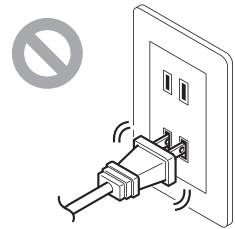
表示の説明

⚠️ 警告	死亡や重傷を負う可能性がある内容です。	🚫	してはいけない禁止の内容です。
⚠️ 注意	傷害や物的損害が発生する可能性がある内容です。	⚠️	必ず実行していただく強制の内容です。

⚠️ 警告

🚫 禁止

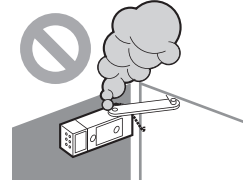
- ・電源プラグやコードが傷んだり、コンセントの抜き差しが緩いまま使用しないでください。
火災や発熱の原因になります。
- ・指定のアダプター以外で使用しないでください。
火災や発熱の原因になります。
- ・濡れた手で電源コード、プラグを抜き差ししないでください。
感電するおそれがあります。また、本体が錆びる原因にもなります。
- ・ガタついているコンセントは使わないでください。
- ・コンセントや配線器具の定格を超えて使わないでください。
たこ足配線 など
- ・指定の電源 (AC100V) 以外で使わないでください。
- ・雷が発生しているときは、触らないでください。
- ・ラック本体に水をかけないでください。
感電・ショートの原因になります。
- ・分解したり改造したりしないでください。
- ・破損するようなことをしないでください。
引っ張る、ねじる、無理に曲げる、傷をつける、加工する
加熱する、重い物を載せる、束ねる、挟み込む、落とす など
- ・防火扉には使用しないでください。
- ・製品の性能、または適用範囲を超えたドアに使用しないでください。
製品の故障や、思わぬケガにつながるおそれがあります。



警告

必ず実行

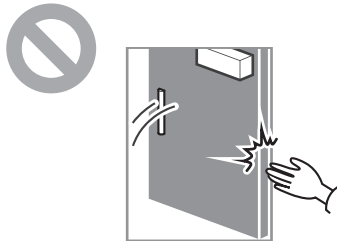
- ・ラクアド本体はドアにしっかりと固定してください。
落下し、ケガをするおそれがあります。
- ・使用中に煙が出る、異臭がするなどの異常が発生した場合は速やかに使用を止めて、電源プラグを抜いてください。
- ・万が一、電源プラグに水かかりがあった場合は使用を止めてください。
感電のおそれがあります。
- ・定期的に点検・清掃を実施してください。(P.18「お手入れ」参照)
ほこり、粉塵などが多い状態で使用すると火災のおそれがあります。



注意

禁止

- ・ドアの開閉中は吊元側やラクアド本体の可動部に手を入れないでください。



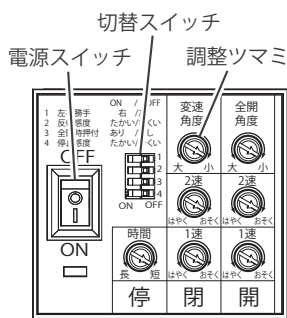
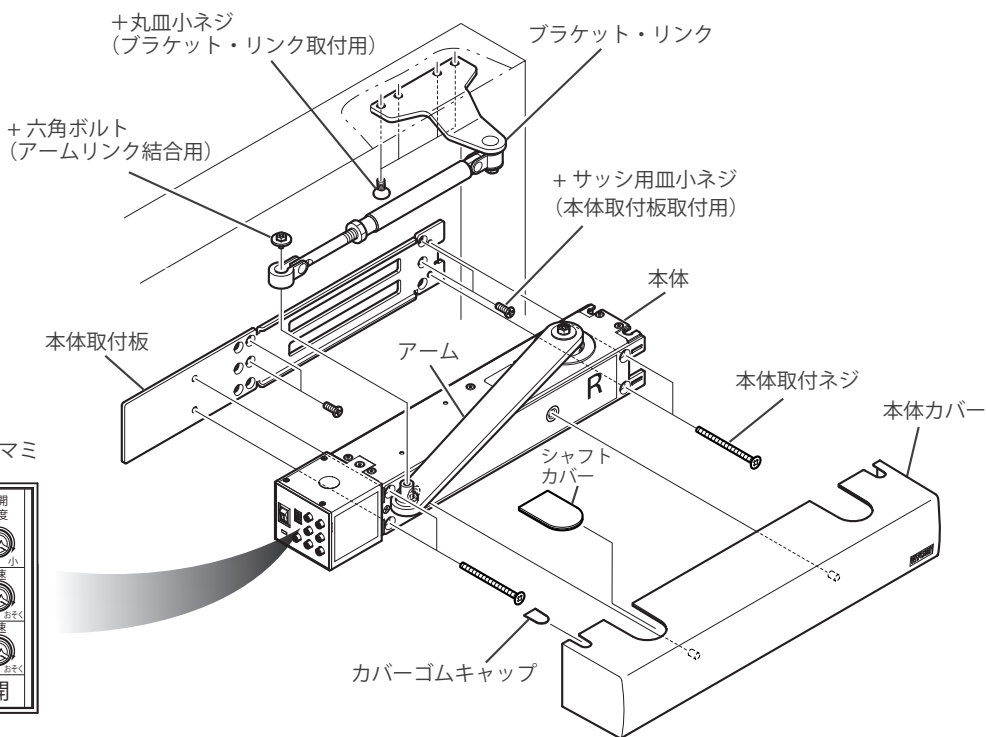
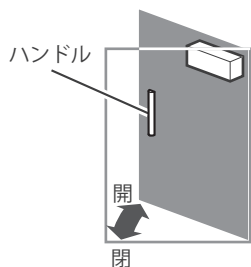
- ・無理やり開閉しないでください。
勢いよくドアが開閉し、人やものに衝突するおそれがあります。
- ・アームを取り外さないでください。
製品が正常に作動しなくなります。

必ず実行

- ・本体カバーを付けてご使用ください。
- ・長時間使わないときは安全のため電源プラグを抜いてください。

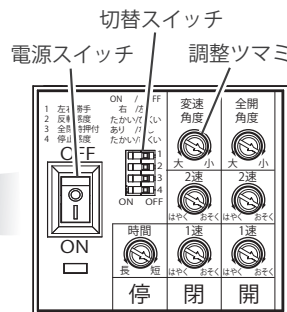
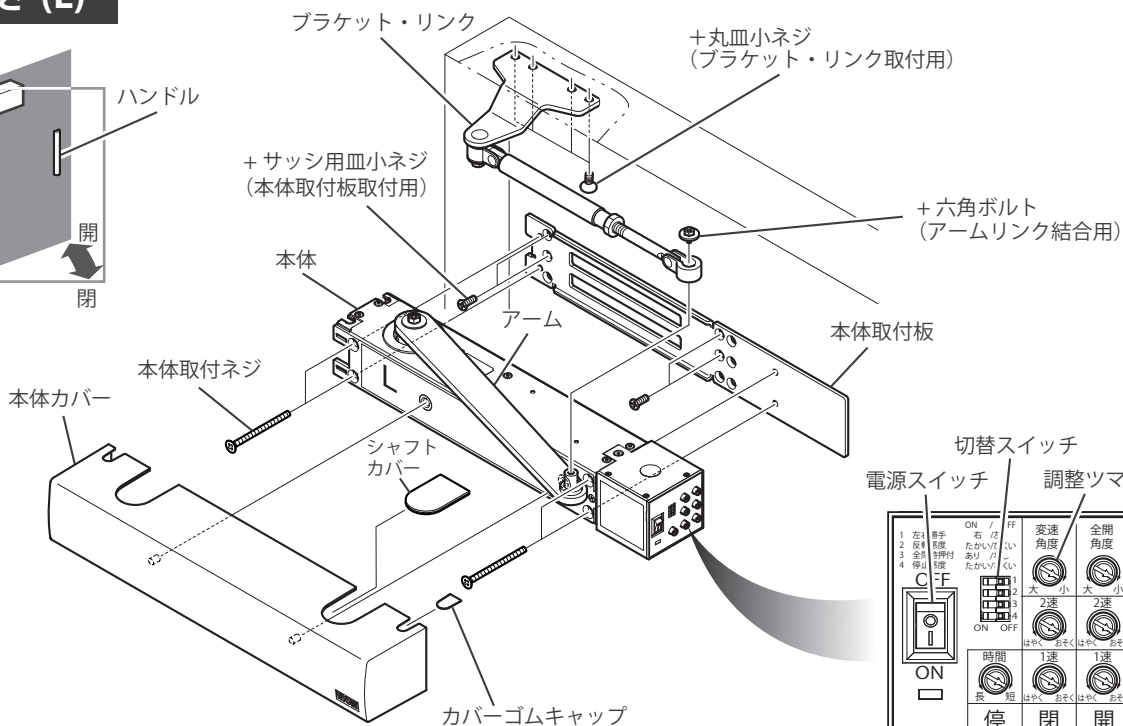
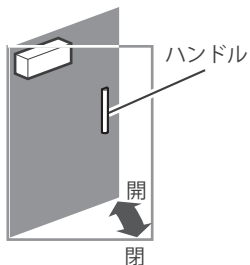
右開き (R)

※本商品は左右開き兼用です。
 ※本書ではすべて「右開き (R)」の取り付け方法で説明しています。



本体スイッチ面

左開き (L)



本体スイッチ面



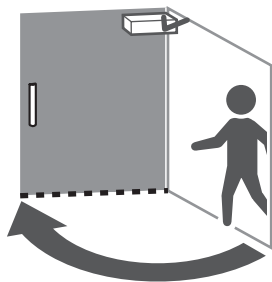
2. さまざまな調整

2-1. さまざまな調整 目次

調整前の準備 … P.6

ドアを開くとき

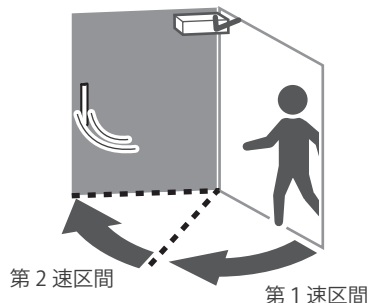
- ドアが開ききる位置 -
全開位置（停止角度）の調整 … P.8



- 開き始めの速度 -
開き方向第1速区間の速度調整 … P.9

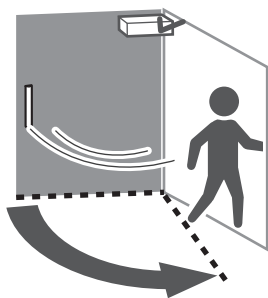


- 開ききる前の速度 -
開き方向第2速区間の速度調整 … P.9



ドアを閉じるとき

- 閉じ始めの速度 -
閉じ方向第1速区間の速度調整 … P.10



- 閉じきる前の速度 -
閉じ方向第2速区間の速度調整 … P.11



- 速度が変わるタイミング -
変速角度の調整 … P.11



ドアの停止時間の調整

停止時間の調整 … P.12

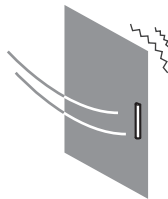


便利な機能

- ドアの動きを
反転させる -
反転感度 … P.13



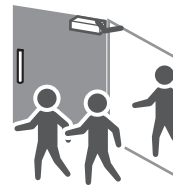
- ドアの全開時のふらつきを
防ぐ、閉じ力を維持する -
全開時押付 … P.13



- ドアに接触時、
動きを止める -
停止感度 … P.14

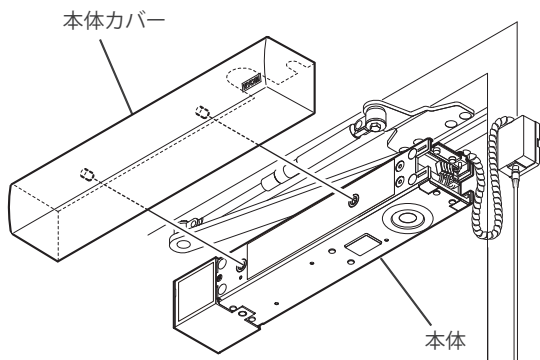


- ドアを開いた状態で
止める -
フリーストップ … P.14



オプション 別売品の取付 … P.15

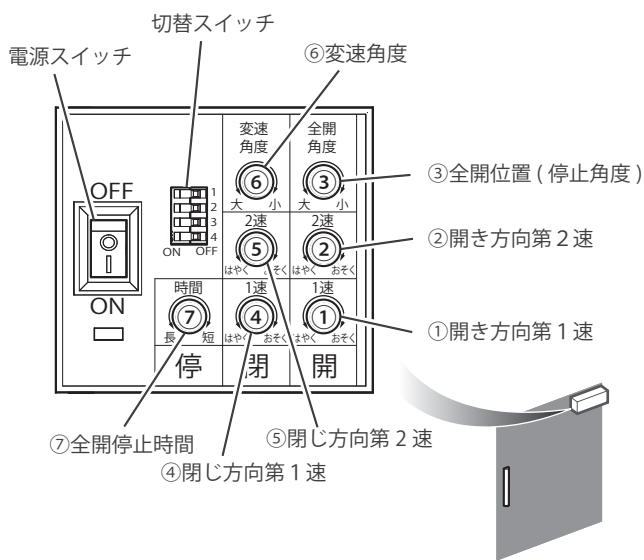
本体カバーの取り外し



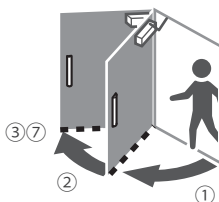
1. 本体カバーを手前に引き、取り外す。

図は右開き (R) を表示しています。

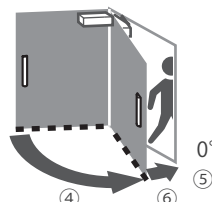
スイッチの配置と対応する調整区間・初期設定



ドアが開くとき



ドアを閉じるとき



初期設定 (出荷時の調整) (※)

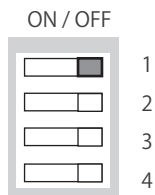
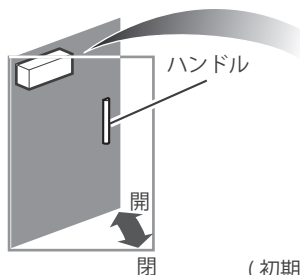
開き速度 (①+②)	……………5～8秒
閉じ速度 (④+⑤)	……………5～8秒
全開位置 (停止角度) (③)	……………50～70°
全開停止時間 (⑦)	……………0秒
変速角度 (⑥)	……………最小

(※) 取付位置・ドア重量によって、角度・速度の値が変化します。

左右開きについて

下図を参照の上、本体が取り付けられているドアの左右開きと、切替スイッチの設定が正しく設定されているか確認してください。誤っている場合は、指または付属のスパナを使用して本体の切替スイッチを切り替えてください。

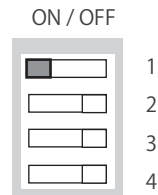
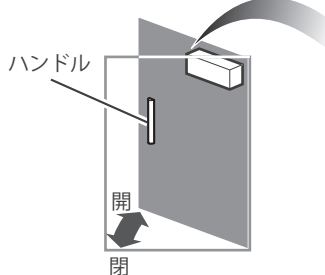
左開き (L)



1 左右開きが OFF になっている

(初期設定は左開き (L) です)

右開き (R)



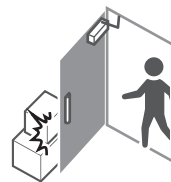
1 左右開きが ON になっている

電源スイッチ ON

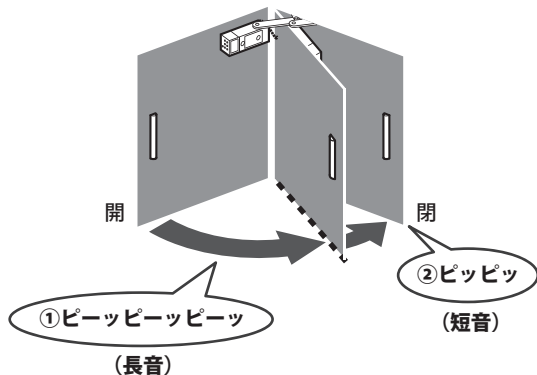
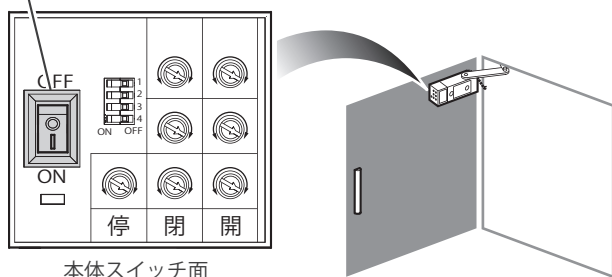
! 必ず実行

電源スイッチを入れる前に以下のことを確認してください。

- ・アダプターのコンセントは差し込まれていますか？
- ・アダプターから本体への配線は正しく接続されていますか？
- ・ドアの左右開きに対して、本体の切替スイッチは正しく設定されていますか？
- ・ドアの作動範囲に障害物はありませんか？
- ・配線の引っかかりはありませんか？
- ・本体、アームリンク、ブラケットの取付ネジに緩みはありませんか？



電源スイッチ



※ドアの閉まる角度により音の回数が少なくなる場合があります。

1. ドアを 30° ~ 90° に開いた状態で本体の電源スイッチを ON にします。

2. ドアが閉まりはじめ、「ピーッ」という長音が 3 回鳴ります。
ドアが閉じ切ると、「ピッ」という短音が 2 回鳴ります。

⊘ 禁止

本体が誤った設定を認識してしまうおそれがあるため、動いているドアには絶対に触らないでください。

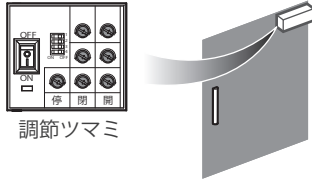


動いているドアを途中で止めてしまった場合は電源スイッチを OFF にし、1. からやり直してください。

👉 こんなときは…

電源スイッチを入れたとき、ドアが開いてしまう場合は切替スイッチの左右開き設定が間違っています。
(P.6「左右開きについて」参照)
電源スイッチを切り、切替スイッチの左右開きを再度設定してから電源スイッチを入れてください。

■調整位置



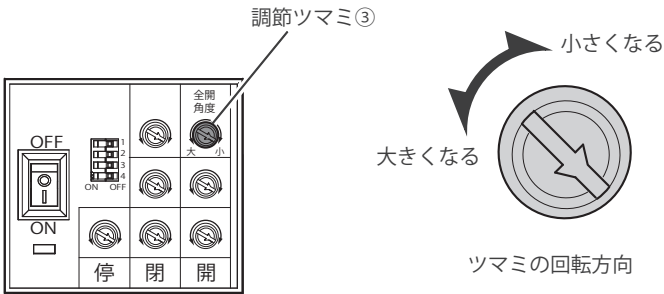
■作業手順

- 調整の前に必ず P.6 の「左右開きについて」を確認してください。
- 調整手順は以下の順番で行うことを推奨しています。

⊘ 禁止

調節ツマミは指で回して止まるところが最大（最小）です。マイナスドライバーなどで無理にそれ以上回さないでください。

(1) 全開位置（停止角度）の調整



調整範囲 (※)

MIN (全右回し)



角度 約 5°

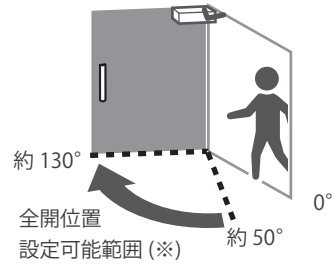
MAX (全左回し)



角度 約 130°

(※) 取付位置によって、角度の値が変化します。

調節ツマミ③を回して、全開位置（停止角度）を設定します。(初期設定は 50° ~ 70° です) (※)

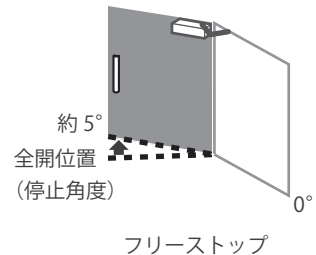


⚠ 必ず実行

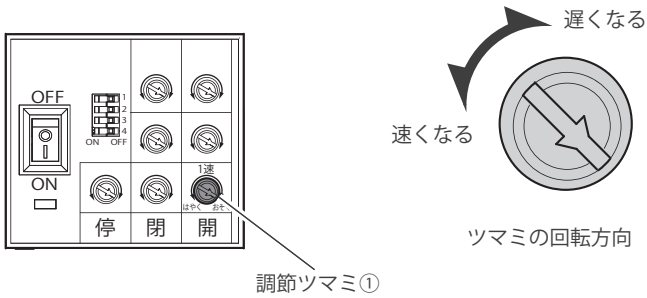
フリーストップにするためには、全開位置（停止角度）より 5° 程度ドアを開ける必要があります。

(P.14「フリーストップ」参照)

全開位置（停止角度）の設定は、ドアを開くことのできる最大角度（戸当りなど）よりも 5° 以上小さく設定してください。



(2) 開き方向第1速区間の速度調整



調整範囲(※)

MIN (全右回し)



自動開扉なし

MAX (全左回し)



速度約 2.5 秒

(※) ドア重量によって、速度の値が変化します。

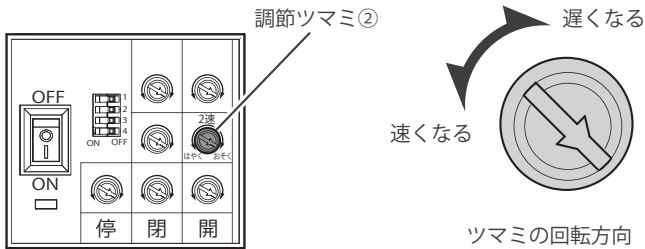
調節ツマミ①を回して、開き方向第1速区間(開き始め)の速度を調節します。



👉 手でドアを開けたいときは…

ツマミ①を「遅くなる」いっぱいに戻すと、開き方向第1速区間は自動開扉をせず、手でドアを開けられます。
※開き方向第2速と閉じ方向は自動です。

(3) 開き方向第2速区間の速度調整



調整範囲(※)

MIN (全右回し)



速度約 3.5 秒

MAX (全左回し)



速度約 1 秒

(※) ドア重量によって、速度の値が変化します。

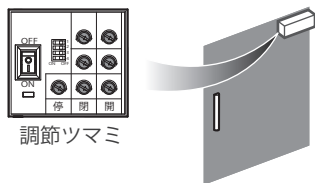
調節ツマミ②を回して、開き方向第2速区間(開ききる前)の速度を調節します。



⚠️ 必ず実行

ドアが開き始めてから開ききるまでの秒数は安全のため4秒以上に設定してください。

■調整位置



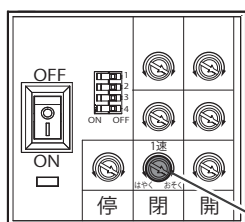
■作業手順

- ・調整の前に必ず P.6 の「左右開きについて」を確認してください。
- ・調整手順は以下の順番で行うことを推奨しています。

⊘ 禁止

調節ツマミは指で回して止まるところが最大（最小）です。マイナスドライバーなどで無理にそれ以上回さないでください。

(1) 閉じ方向第 1 速区間の速度調整



調節ツマミ④

調整範囲 (※)

MIN (全右回し)



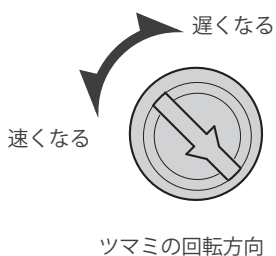
速度約 6 秒

MAX (全左回し)



速度約 3 秒

(※) ドア重量によって、速度の値が変化します。

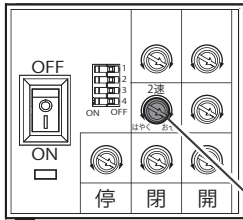


調節ツマミ④を回して、閉じ方向第 1 速区間（閉じ始め）の速度を調整します。

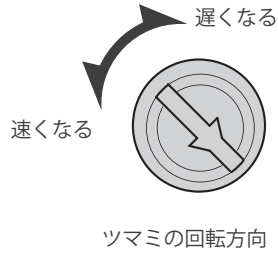


閉じ方向第 1 速区間

(2) 閉じ方向第2速区間の速度調整



調節ツマミ⑤



ツマミの回転方向

調整範囲(※)

MIN (全右回し)



速度約7秒

MAX (全左回し)



速度約1.5秒

(※) ドア重量によって、速度の値が変化します。

調節ツマミ⑤を回して、閉じ方向第2速区間（閉じ際）の速度を調整します。



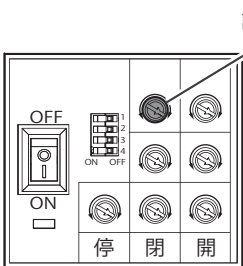
閉じ方向第2速区間



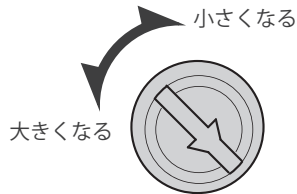
調整のポイント

閉じ方向第1速区間（閉じ始め）よりやや遅めに調整します。

(3) 変速角度の調整



調節ツマミ⑥



ツマミの回転方向

調整範囲(※)

MIN (全右回し)



角度約5°

MAX (全左回し)



角度約50°

(※) 取付位置によって、角度の値が変化します。

調節ツマミ⑥を回して、変速角度を調整します。
任意の角度で設定してください。

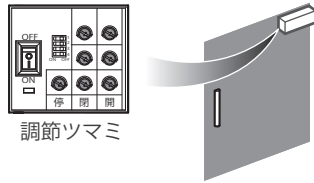


変速角度設定可能範囲(※)

必ず実行

- ・変角速度よりも先に P.8 の「(1) 全開位置（停止角度）の調節」を行ってください。全開位置（停止角度）を変更すると、変速角度も変更されます。
- ・ドアが閉じ始めてから閉じきるまでの秒数は安全のため4秒以上に設定してください。

■調整位置

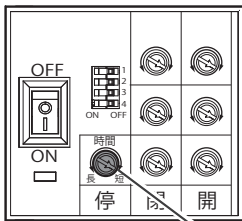


■作業手順

- 調整の前に必ず P.6 の「左右開きについて」を確認してください。

禁止

調節ツマミは指で回して止まるところが最大（最小）です。マイナスドライバーなどで無理にそれ以上回さないでください。



調節ツマミ⑦

調整範囲

MIN (全右回し)

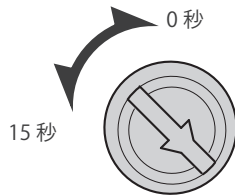


停止約 0 秒

MAX (全左回し)



停止約 15 秒



ツマミの回転方向

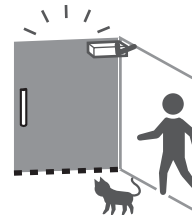
調節ツマミ⑦を回して、全開位置でドアが停止している時間を設定します。

0 秒～最大約 1.5 秒停止できます。

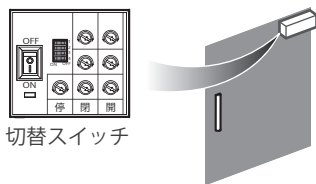
(初期設定は 0 秒です)

任意の時間に設定してください。

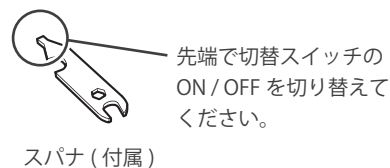
停止中、ドアを開めたい場合は、手動で閉じることもできます。



■調整位置



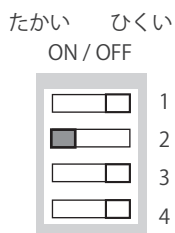
■使用するもの



■作業手順

- 指で本体の切替スイッチの ON / OFF を切り替えてください。
- 指での切り替えが難しい場合は、付属のスパナを使用してください。
- 初期設定はすべて OFF になっています。

反転感度

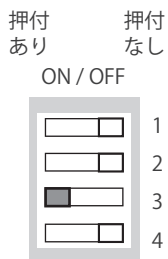


2 を ON (たかい) にすることで反転に対する反応が速くなります。
※ONにした場合、風などの影響で誤反転しやすくなります。

ドアが自動で閉じているときに、開き方向へ手で押し返すとドアの動きは開き方向に変化します。また逆も同様に、ドアが自動で開いているときに、閉じ方向へ引っ張ると、ドアの動きは閉じ方向に変化します。



全閉時押付



3 を ON (あり) にした場合、閉じた状態のドアに圧力が付加されます。OFF (なし) の場合は閉じたドアにかかる圧力が 0 になります。

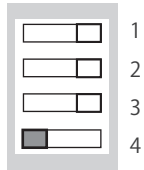
ドアに常時、少量の圧力を与えることによって風などによる閉扉時のドアのふらつきを抑えます。

こんなときに…

ラッチを外して外部指示により開扉をする場合（電気錠やリモコンで操作を行うドアなど）に有効です。
作動させることによって少量の電力が発生します。

停止感度

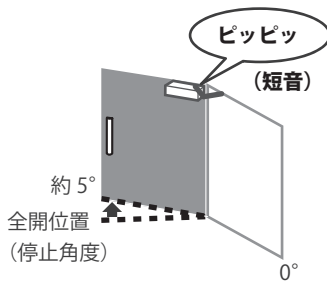
たかい ひくい
ON / OFF



4をON（たかい）にすることで障害物に対する反応が速くなります。
※ONにした場合、風などの影響で誤停止しやすくなります。

次の機能は、切替スイッチの調整は不要です。

フリーストップ



ドアの開閉範囲にものや人などの障害物があったとき、ドアは停止します。
停止した後、停止をお知らせする「ピーッ」という長音が1回鳴ります。
障害物を取り除けなかった場合は、その後3分ごとに警告音が鳴ります。(2回)
再度自動開閉を行う場合は、手動でドアを開閉してください。



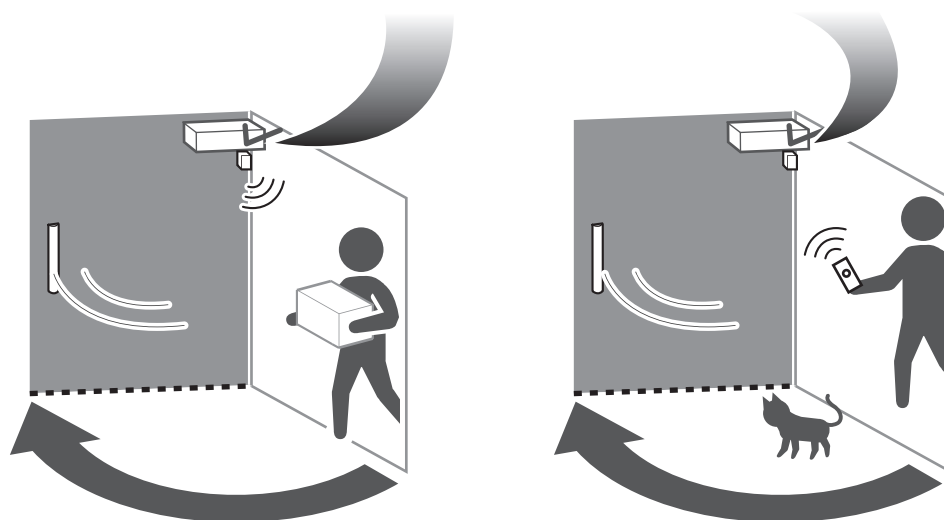
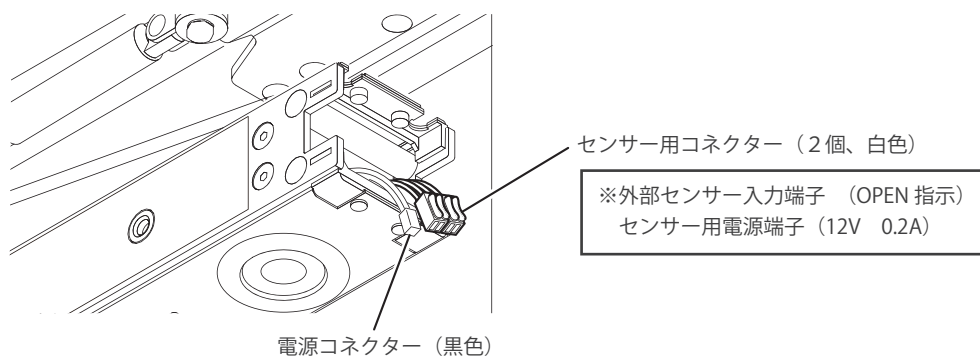
ドアを設定した全開位置（停止角度）から約5°開くとフリーストップとなり、ドアを開けっ放しにすることができます。
ドアは、設定した全開位置（停止角度）まで戻すと自動的に閉まります。



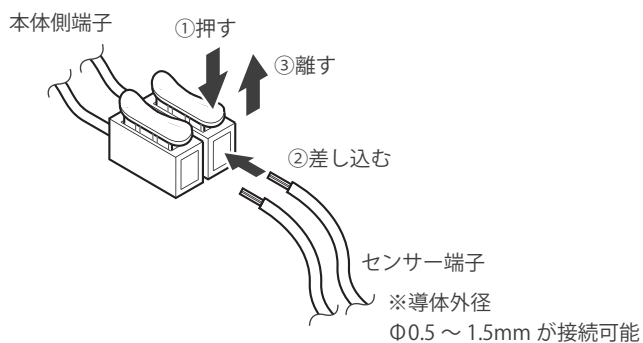
こんなときに…

通風で開けておきたいときや、複数人が通行するときに有効です。

本体には外部センサー入力電源が付いています。
 対応する市販の製品を使用することで、リモコン操作やセンサー感知による開扉作動が可能になります。
 詳しくは施工業者、工務店にご相談ください。

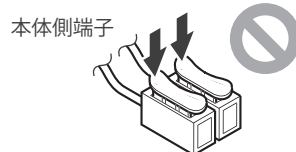


コネクター接続方法



禁止

本体側端子が接続されている側は絶対に
 押さないでください。
 本体側の端子が外れます。
 外れてしまった場合は、本体側端子上部を
 押し、端子を差し直してください。





3. 必要なとき









3-1. こんなときは／故障かな？と思ったら

こんなとき	考えられる原因	ご確認ください！
動かない	電源が入っていない	「電源スイッチ ON」に従って、ドアの開閉速度の調整を実施してください。  ... P.7
		「配線」に従って、コネクターやケーブルに抜けがないか確認してください。 ACアダプターと電源コードに抜けがない場合は、ACアダプターの故障が考えられますので、販売店またはお近くの地域のリョービにご連絡ください。(※)  取付要領書 ... P.18～22
電源スイッチを ON にするとドアが勝手に開く	切替スイッチ（左右開き）の設定が誤っている	「左右開きについて」に従って、正しく設定しなおしてください。  ... P.6
取付ができない	本体の向き（左右開き）が誤っている	取付要領書を確認し、正しく取り付けなおしてください。  取付要領書 ... P.14～
調整できない		各調整方法を確認し、調整ができない場合は販売店またはお近くの地域のリョービにご連絡ください。  ... P.5
閉まるのが早い	閉じ方向第 1 速区間の調整 閉じ方向第 2 速区間の調整	「(1) 閉じ方向第 1 速区間の調整」、「(2) 閉じ方向第 2 速区間の調整」に従って、調整してください。  ... P.10,11
開くのが早い	開き方向第 1 速区間の調整 開き方向第 2 速区間の調整	「(2) 開き方向第 1 速区間の調整」「(3) 開き方向第 2 速区間の調整」に従って、調整してください。  ... P.9
ボタンと閉まる 閉じ際を遅くしたい	閉じ方向第 2 速区間の調整	「(2) 閉じ方向第 2 速区間の調整」に従って、調整してください。  ... P.11
開きの最後を遅くしたい	開き方向第 2 速区間の調整	「(3) 開き方向第 2 速区間の調整」に従って、調整してください。  ... P.9
停止しない	全開位置（停止角度）の調整	「(1) 全開位置（停止角度）の調整」に従って調整してください。  ... P.8
全開位置の停止時間が長い	ドアの停止時間の調整	「ドアの停止時間の調整」に従って調整してください。  ... P.12
開閉中にドアが停止する	障害物がある	障害物を取り除き、ドアがスムーズに開閉するか確認してください。
	誤った全開位置が設定されている	電源を一度 OFF にし、「電源スイッチ ON」に従って再度電源を ON にしてください。  ... P.7
閉まるのが遅い	閉じ方向第 1 速区間の調整 閉じ方向第 2 速区間の調整	「(1) 閉じ方向第 1 速区間の調整」、「(2) 閉じ方向第 2 速区間の調整」に従って、調整してください。  ... P.10,11
開くのが遅い	開き方向第 1 速区間の調整 開き方向第 2 速区間の調整	「(2) 開き方向第 1 速区間の調整」「(3) 開き方向第 2 速区間の調整」に従って、調整してください。  ... P.9

(※) ACアダプターは有寿命部品です。交換の目安は使用頻度や条件により異なりますが、約 5 年です。尚、この期間はあくまでも目安であり、故障しないことや無償修理をお約束するものではありません。温度や湿度の条件等、ご使用環境によっては早期に部品交換が必要となり、製品の保証期間外であれば有償となります。

3-1. こんなときは／故障かな？と思ったら

3. 必要なとき／3-1. こんなときは／故障かな？と思ったら

こんなとき	考えられる原因	ご確認ください！
手動で停止できない	切替スイッチ（停止感度）が ON になっている	「停止感度」に従って切替スイッチを設定してください。  ... P.14
手動反転がしづらい	切替スイッチ（反転感度）が OFF になっている	「反転感度」に従って切替スイッチを設定してください。  ... P.13
起動時の小開扉が重い	切替スイッチ（全閉時押付）が ON になっている	「全閉時押付」に従って切替スイッチを設定してください。  ... P.13
ドアが開まりきらない	切替スイッチ（全閉時押付）が OFF になっている	「全閉時押付」に従って切替スイッチを設定してください。  ... P.13
	障害物がある	障害物を取り除き、ドアがスムーズに開閉するか確認してください。
	ドアに抵抗がある	「(2) 閉じ方向第 2 速区間の調整」に従って、閉じ方向第 2 速区間を「速め」に調整してください。  ... P.11
「ピー」あるいは「ピーピー」という長音がする	ドアが開閉途中で停止したままになっている	必要時はドアを閉めてください。もしくは「フリーストップ」に従って、ドアを開けっ放しの状態にしてください。  ... P.14
開扉時に「ピッピッ」という短音がする	開扉の勢いでフリーストップになっている	「(2) 開き方向第 1 速区間の調整」「(3) 開き方向第 2 速区間の調整」に従って、開き方向第 1、2 速区間を「遅め」に調整してください。  ... P.9
停電時		手動でドアを開閉して下さい。 停電復旧後、自動的に復旧します。
その他 異常動作		電源を一度 OFF にし、「電源スイッチ ON」に従って再度電源を ON にしてください。  ... P.7

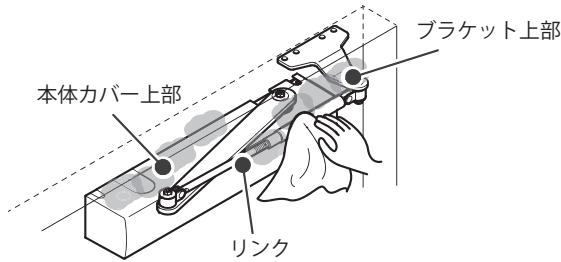
上記をお試しいただいても改善されない場合は、お求めの販売店、施工業者、または巻末の「3-3.保証書（お問い合わせ）」先よりお近くの地域のリョービにご連絡ください。

定期的に点検・清掃を実施してください。
ほこり、粉塵が多い状態で使用すると火災のおそれがあります。

禁止

- ・お手入れの際は本体カバーを取外さないでください。
- ・本体の作動中にお手入れを行わないでください。お手入れの際は電源スイッチを OFF にしてください。

ほこりを取り除く

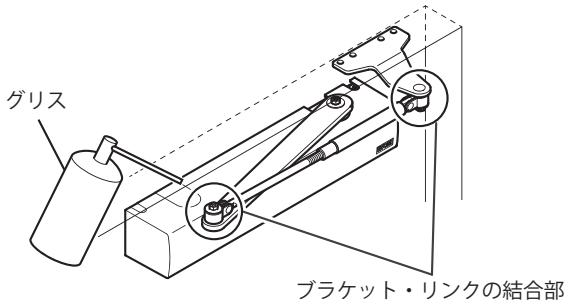


本体カバー上部、ブラケット上部、リンクのほこりを取り除く。

禁止

ベンジンやシンナーなどを使用して清掃しないでください。
変形や塗装はがれのおそれがあります。

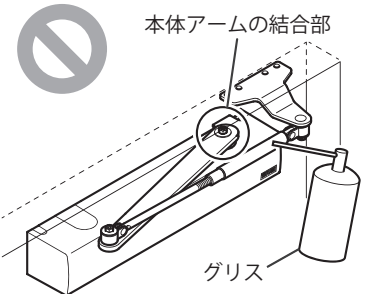
グリスを差す



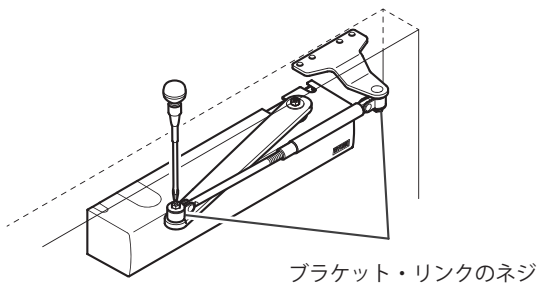
ブラケット・リンクの結合部にグリスを差す。

禁止

本体アームの結合部には絶対にグリスを差さないでください。
製品が正常に作動しなくなります。



ネジのゆるみを確認する



ブラケット・リンクのネジに緩みがないか確認する。

本書は、当社の商品に関し、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、まず、お取り扱いの建築会社様、工務店様または販売店様に修理、交換をご依頼ください。

保証期間

施工者よりの引き渡し日（注1）（注2）から開き戸用、引戸用共2年間（電装部品は1年間）。
 （注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了日とします。
 （注2）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

保証内容

取扱説明書またはその他の記載事項に基づく適正な使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項を除き無料修理、交換いたします。

ただし、本来の使用目的以外の用途に使用された場合は保証の対象にはなりません。

- （1）無料修理をご依頼になる場合には、商品に保証書を添えていただき、お買い上げの販売店にお申し付けください。
- （2）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの当社営業所にご連絡ください。
- （3）ご転居の場合の修理御依頼先などは、お買い上げの販売店または、当社営業所にご相談ください。
- （4）ご贈答品などで保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの当社営業所にご相談ください。
- （5）取扱説明書は日本国内においてのみ有効です。また、再発行はいたしませんので、大切に保管してください。

免責事項

保証期間内で次の場合には原則として有料にさせていただきます。

- （1）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - （2）お買い上げの後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
 - （3）火災、地震、水害、落雷、その他の天変地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
 - （4）車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷
 - （5）取扱説明書のご添付がない場合
 - （6）取扱説明書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - （7）持ち込み修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料などはお客様の負担となります。
- また、出張修理を行った場合には、出張料はお客様負担となります。

お買い上げ日及び販売店名

お買い上げ日	年	月	日	レシートをこの欄にお貼りください
販売店名				
ご住所				
お電話番号				

※お客様にご記入いただいた個人情報、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※本書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの当社営業所にお問い合わせください。

RYOBI

リョービ株式会社

<http://www.ryobi-group.co.jp/>

札幌 〒062-0937 札幌市豊平区平岸七条 14-3-48
 仙台 〒983-0034 仙台市宮城野区扇町 4-2-38
 東京 〒114-8518 東京都北区豊島 5-2-8
 富山 〒939-8214 富山市黒崎 107-1
 名古屋 〒468-0034 名古屋市天白区久方 1-145-1
 大阪 〒569-1135 大阪府高槻市今城町 24-12
 広島 〒736-0082 広島市安芸区船越南 3-7-29
 福岡 〒811-2305 福岡県糟屋郡粕屋町柚須 107-1

電話 (011)811-8232 FAX(011) 832-3013
 電話 (022)237-6201 FAX(022) 237-6206
 電話 (03)3927-5533 FAX(03)3927-9415
 電話 (076)493-2225 FAX(076)493-2226
 電話 (052)807-1643 FAX(052) 807-1648
 電話 (072)685-1113 FAX(072)685-2237
 電話 (082)823-0028 FAX(082) 823-1231
 電話 (092)623-5000 FAX(092) 623-5625

※お問い合わせの際は、製品名「ドア開閉装置 ラクアド [RU-010P]」とご相談内容をお伝えください。

仕様の変更について………商品の改良に伴って仕様の一部を変更する場合がありますのでご了承ください。